

# 地質ニュース

第487号 1995年3月

## 特集：炭化水素鉱床—I

### 口 絵

オマーンにみる原生代・石油根源岩のラミナ構造

.....山本 正伸・鈴木祐一郎・今井 登・梶間 幹夫

ガスクロマトグラフ燃焼質量分析計 (GC/C/MS)

.....金子 信行・坂田 将・山室 真澄

特集に当たって .....奥田 義久・徳橋 秀一・6

地球環境の変遷と石油天然ガス根源岩の形成 .....渡部 芳夫・山本 正伸・7

グローバルテクトニクスに基づく堆積盆タイプの区分と

東アジアの堆積盆 .....鈴木祐一郎・角井 朝昭・17

海水準変動と堆積作用：シーケンス層序学序論 .....徳橋 秀一・26

石油根源有機物の初期統成作用 .....寺島美南子・古宮 正利・36

ガスクロマトグラフ燃焼質量分析計 (GC/C/MS) による

有機化合物の炭素同位体比の測定と地球化学的応用

.....坂田 将・金子 信行・45

石油生成とビトリナイト反射率のカイネティックモデル

—堆積盆における高分子量有機物変化の予測— .....鈴木 徳行・52

平成5年度出版「最新地質図幅発表会」を終えて

.....斉藤 真・西岡 芳晴・63

地質標本館だより .....佐藤 喜男・利光 誠一・67

編集後記 .....小玉喜三郎・69

## 表 紙

オマーンオフイオライト：アラビア半島の東端に位置するオマーンは、国土の大部分を砂漠が占める回教国である。この国はまた地質の研究者にとって、海岸沿いに分布するオマーンオフイオライトでよく知られている。かつてアジア大陸とアフリカ・アラビア半島の両大陸が衝突したとき、その間にあったテーチス海の海洋底が陸に押し上げられたのが、このオマーンオフイオライトである。写真では、オフイオライトメンバーの最下部を構成するハルツバージャイトが見えている。このハルツバージャイトの上位には、ダナイト、層状ガプロ、塊状ガプロ、層状岩脈群、枕状溶岩の各オフイオライトメンバーが連続的に分布し、この地域は海洋底の断面を直接地表で観察できる世界有数の場所である。

(文と写真：燃料資源部 鈴木祐一郎)

通商産業省  
工業技術院

# 地質調査所

〒305 茨城県つくば市東1-1-3

Tel. 0298-54-3520, Fax. 0298-54-3533

Geological Survey of Japan